ロボットをつくろう 第3回 LEDを光らせよう



http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/DAV/person/S10723/

川上 博 2014/07/26

今日のテーマ

前回の復習: Arduinoボード上のLEDを点滅させる ① Arduino Leonardo ボード ② Arduino IDE (統合開発環境:ソフト)

ブレッドボード上のLEDを点滅させる

スイッチを使ってLEDを点けたり消したりする

Arduino Leonardo ボード



D5, D6: 976.5625Hz; D3, D9, D10, D11: 490.1961Hz

40mA/pin; Vcc, GND 200mA

Arduino IDE(プログラムをつくるためのソフト)





LEDを点滅させる

ArduinoボードをUSBケーブルでPCつなぐ前に ①LEDをポート13と14 に配線(極性に注意)



② パワーのスライド・スイッチをUSB側へ(赤・黄LED点灯)

LEDを点滅させる

① USBケーブルでPCとArduinoボードをつなぐ

② Arduino IDE (ソフト)を起動する ツール:マイコン・ボード Arduino Leonardo シリアル・ポート

③ スケッチを書く:
 ファイル>スケッチの例
 >01.Basics>Blink

④検証ボタンを押す

⑤ マイコンボードに書き込む



Arduino:最初のプログラム



マイコンポードへの書き込みが完了しました。

コンパイル後のスケッチのサイズ:1,076パイト(最大容量32,256パイト)

Arduino Uno on /dev/cu.usbmodem1421

プログラムを読んでみよう



Arduino Leonardo のピン配置



0,1,2 ピン:台車の下の光センサー入力に使われる

Read と Write





アナログ入力

Digital信号と Analog信号



再び、プログラムを読んでみよう



スケッチ(プログラム)の基本構造

```
const int led;
int i, j;
float x, y;
定数, 変数の定義(大域)
```

```
void setup() {
初期設定(一度だけ実行)
```

```
void loop() {
```

}

}

実行させる仕事(繰り返し実行)

キーボード・ショートカット

テキストのコピーやペーストを簡単に行うキー操作

◎ 最初に、キー操作の前に、画面を選択しておくこと!



どこにもコピーした結果は見えないけれどコピーされている!

◎ 次に,貼付けたい画面を選択して

Ctrl + V ペースト (貼付け)

 $\bigcirc \mathsf{Mac} \, \mathsf{OSX}: \qquad \mathsf{Ctrl} \longrightarrow \mathsf{Cmd}$

ブレッドボード上のLEDを点滅させる

配布した電子部品



ブレッド・ボード



LED (発光ダイオード)

+端子:アノード (anode), 一端子カソード (cathode)

単色光の LED

RGB3 色の LED



その他, 自己点滅 LED, 7 セグメント LED 等がある

LEDの点灯回路



LEDの点灯回路



330オーム

電池で LED を 点灯 する



スケッチで光らせてみよう



クイズ: Example 302A

```
/* Example 302A: Quiz
*/
const int led = 13; ① ピンを6番に変えてみよう
void setup() {
 pinMode(led, OUTPUT);
}
void loop() {
 digitalWrite(led, HIGH); // Turns on the LED
 delay(1000);
 digitalWrite(led, LOW); // Turns off the LED
 delay(1000);
}
  ② 「0.1秒光り、0.9秒消える」を繰り返す
```

スイッチを使ってLEDを点けたり消したりする





スイッチを使ってLEDを点灯







ディジタル入力にスイッチを使う



スイッチを使ってLEDをコントロール







Example 303A



Example 304A



if (条件式) { 1 } else { 2 }



クイズ: Example 304A



② スイッチを押したらLEDが点くスケッチに直す

クイズ: Example 305A

```
// Example 305A
const int led=13;
const int button=7;
int value;
void setup(){
  pinMode(led, OUTPUT);
  pinMode(button, INPUT);
}
void loop(){
  value=digitalRead(button);
  if (value == HIGH) {
    digitalWrite(led, LOW);
  }
  else {
    digitalWrite(led, HIGH);
  }
}
```



LEDをSW3で点灯させる

①LEDをポート13 に配線



② スイッチSW3はD8番ピンに接続済み

Pull-up抵抗 vs active low



active low



今日出て来た Arduino 文

ピンの設定	<pre>pinMode(led, OUTPUT); pinMode(button, INPUT); pinMode(sw3, INPUT_PULLUP);</pre>
読み書き	<pre>digitalRead(sw3); digitalWrite(led, HIGH);</pre>
初期設定	<pre>void setup(){</pre>
	}
繰返計算	<pre>void loop(){</pre>
	}
タイマー	<pre>delay(1000);</pre>

if (条件式) { 1 } else { 2 }



Pull-up:active low vs Pull-down:active high

